

# 市民文化講演会

講師  
前・宮崎県知事

**東国原 英夫**さん



**とき**  
10月19日(水)  
19時30分～20時40分

**ところ**  
アゼリアホール

## テーマ 「ピンチをチャンスに～元気な地方が日本を変える～」

前売り 800円 (お釣りの無いようにしてください)  
当日 1,200円 (前売り券が完売した場合、当日券の販売はありません)  
販売 9月16日(金)14時から、総合市民会館、大竹会館、玖波・小方・栄の各公民館、木野・栗谷支所で販売します。  
※ 当日は、要約筆記、手話を行います。  
問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

### 講師プロフィール

**東国原 英夫** (前・宮崎県知事)  
1957年9月生まれ、宮崎県都城出身。  
2007年1月に第52代宮崎県知事に就任。就任後は独自の感性を政治や行政に生かし、宮崎県を改革。ふるさと納税、道路問題、ムダゼロ会議などに地方代表として選ばれた。また、テレビなどにも多数出演し、地方からの声を発信し続ける改革派の知事として、地方行政をリードした。2011年1月に任期満了により退職。現在、メディアを問わず、全国各地での講演会、勉強会などで、地方分権のあり方、若者の政治参加について訴え続けている。

### 主な著書

「人生を劇的に変える 東国原式勉強法」(アスコム)、「俺たちの新・日本列島改造論」(講談社)、「地方という生き方」(ソニーマガジンズ社)、「人生で大切なことはすべてマラソンで学んだ!」(普遊舎)、「逆境を笑え」(イースト・プレス)、「日本改革宣言」(アントレックス社)、「東国原流 人生相談」(東京コロポ)、「決断の真実」(創英社/三省堂書店) ほか。

# 市文化祭

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800



芸術の秋を彩る「市文化祭」が、次の日程で行われます。文化の香り高い催しに、お誘い合わせの上お越しください。  
美術展、工芸展の最終日は、16時までです。

## 美術展

**問い合わせ** 野上宅 ☎5070  
**とき**  
10月31日(月)～11月3日(木)  
10時～17時 (最終日は16時まで)  
**ところ**  
ギャラリーおおたけ

**部門・作品規格**  
(創作に限る。手本からの模写は不可。市内展未発表)  
○日本画・洋画  
10号以上50号以内で額装

○書  
半切の3分の1以上で表装または額装(タテ・ヨコ明記)  
○写真  
A3以上全倍(組写真は四つ切り以上)までで、パネル張りまたは額装(ガラス不可)

※ 作品の裏に作品貼り付け用紙を張り、展示用ひもをつけること。  
**出品点数** 同一部門1人1点  
**出品資格**  
市内在住または勤務・通学の方(高校生以上)、市文化協会会員

**搬入日** 10月30日(日) 13時～15時  
**搬入場所** ギャラリーおおたけ  
**搬出日** 11月3日(木) 16時～17時  
※ 作品の保全については、十分注意しますが、不慮の災害による損傷に対しては、その責を負いません。

**申し込み** 10月1日(土)～17日(月)17時まで  
までに総合市民会館、大竹会館、玖波・小方・栄の各公民館に備え付けの用紙で申し込んでください。

## 工芸展

問い合わせ 川村宅 ☎5036

**とき** 11月1日(火)～11月3日(木)  
10時～17時 (最終日は16時まで)

**ところ** 総合市民会館  
**作品種目** 工芸・手芸の各分野で、個人が創造性を生かし、作り出したもの。例えば、陶芸、木彫、七宝焼、

手描友禅、刺しゅう、和紙ちぎり絵、人形、木竹紙工芸、染織、パッチワーク、ステンドグラス、金工、漆芸、その他の手工芸など。  
**出品点数** 同一種目1人1点  
**出品資格**  
市内在住または勤務、通学の方(高校生以上)、市文化協会会員

**搬入日** 10月31日(月) 13時  
出品者全員で会場設営と作品展示を行います。総合市民会館2階へお集まりください。  
**搬出日** 11月3日(木) 16時  
**申し込み**  
10月1日(土)～15日(土)までに、総合市民会館、大竹会館、玖波・小方・栄の各公民館に備え付けの用紙で申し込んでください。

## 川柳大会

問い合わせ 弘兼宅 ☎7611

**とき** 11月20日(日) 10時  
**ところ** 総合市民会館

**兼題** 自由・急ぐ・漏れる・外す・粘り・問う(1兼題2句まで)  
**参加料** 2,000円  
**投句締め切り**  
11月20日(日) 11時30分  
**欠席投句**  
大会欠席者のみ 兼題6題  
**欠席投句料** 1,000円(郵便小為替などで作品と一緒に送付)

## 川柳の部

ジュニア部門(小・中学校)

**問い合わせ** 弘兼宅 ☎7611  
**兼題** 大きい・本(1兼題につき2句まで)

**申し込み** 10月2日(日)までに弘兼秀子宅(油見2-2-29)へ郵送してください。

## 短歌大会

問い合わせ 赤瀬宅 ☎3206

**とき** 11月13日(日) 13時～17時  
**ところ**  
エスポワール大竹(大竹会館2階)

**作品** 未発表1首(原稿用紙にかい書で記入)  
**講師** 原 哲夫さん  
**参加料** 1,000円(郵便小為替などで作品と一緒に送付)  
※ 締め切り後の作品訂正はできません。なお、作品末尾に大会の**申し込み** 作品と返信用封筒(住所、名前を明記し80円切手をはったもの)を9月17日(土)までに赤瀬勝昭宅(黒川3-4-6)へ郵送してください。